

かごしまCLTシンポジウム

平成30年

10月20日(土)

13:30～16:30

受講料無料

定員
150名

CLTとは、ひき板(ラミナ)を並べた層を、板の方向が層ごとに交差するように重ねて圧着した直交集成材のことです。

従来、中規模以上の建築物は、鉄筋コンクリート造や鉄骨造で建設されることが一般的でしたが、CLTを用いた建築物の一般的な設計法が国土交通省の告示として示されたことにより、複雑な手続き等を経ずに木造による中規模建築物の建設が可能となり、森林資源の有効活用や環境にやさしいまちづくりの観点から注目されています。

このシンポジウムでは、CLTがもたらす木造建築の魅力や可能性について、それぞれの立場から語り合ってください。

新たな木造建築に興味がある方、集合住宅などを木造でつくりたいと考えている方、CLTに興味がある技術者の方など、この機会に是非ご参加ください。

申込方法

裏面に氏名等をご記入いただき、FAXでお申し込みいただくか、下記問合せ先まで電話でお申し込みください。

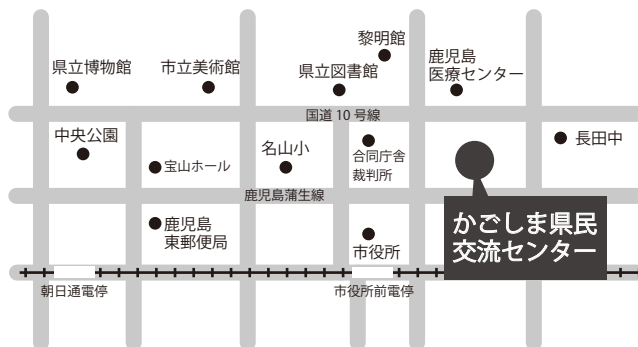
場所：かごしま県民交流センター中ホール(西棟2階)
鹿児島市山下町14番50号 TEL:099-221-6600

申込先(業務受託者)

鹿児島県木造住宅推進協議会
〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16番228号
(公財)鹿児島県住宅・建築総合センター内

☎ **099-224-4543**
FAX: 099-226-3963

※いただいた個人情報は、「かごしまCLTシンポジウム」の開催にのみ使用します。



カリキュラム

あいさつ	13:30～13:35(5分)	鹿児島県環境林務部
【基調講演①】 CLT工法建築物のコスト比較	13:35～14:20(45分)	武田 賢治 (一社)岡山県建築士事務所協会 常務理事)
【基調講演②】 鉄骨構造建物のCLT床利用の可能性	14:20～15:05(45分)	稲田 達夫 (超高層ビルに木材を使用する研究会 会長)
休憩	15:05～15:15(10分)	
【パネルディスカッション】 CLTの可能性を語る	15:15～16:30(75分)	



該当者には、(公社)鹿児島県建築士会のCPD制度による3単位が付与されます。

[主催] 鹿児島県

裏面へ



FAX: 099-226-3963

鹿児島県木造住宅推進協議会 事務局
(公財) 鹿児島県住宅・建築総合センター 企画課 行
申込締切: 平成30年10月15日 (月)
※但し、定員になり次第、締め切ります。

申込記入欄

申込記入欄				
氏名		TEL: () -	参加人数	名
		FAX: () -		

講師・コーディネーター・パネリスト



講師・コーディネーター

いなだ たつお

稲田 達夫 (超高層ビルに木材を使用する研究会 会長)



講師・パネリスト

たけだ けんじ

武田 賢治 ((一社) 岡山県建築士事務所協会 常務理事)



パネリスト

あそう なおき

麻生 直木 (株式会社竹中工務店 木造・木質建築推進本部長)



パネリスト

ほしこ もとひろ

星子 元宏 (山佐木材株式会社 建設部 課長)



パネリスト

しちろ けいすけ

七呂 恵介 (株式会社七呂建設 代表取締役 社長)